資料番号 1 3 3



゛ӓの満ち引きはどうしておこるの

1日2回ずつおきる満ち潮と引き潮

また、満月や新月のとき、満潮のときの海面は最も高くなり、干潮のときの海面は最も 低くなります。これを「大潮」とよんでいます。

せんだい はんげつ かいめん たか e toc ちい それとは反対に、半月のときは海面の高さの差が最も小さくなり、これを「小潮」とよんでいます。

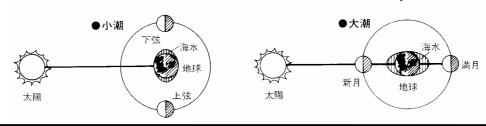
お か ひ たいよう つき いんりょく げんいん **潮の満ち引きは太陽や月の引力が原因**

つき ました てん はんたいがわ まんちょう ちゅうかん かんちょう 月の真下の点とその反対側は満潮で、その中間が干潮となります。

つき にち かいちきゅう まうえ はんたいがわ かい にち かい まんちょう 月は1日1回地球の真上にくるし、その反対側にも1回くるので、1日2回ずつ満潮 と干潮がおこるのです。

たいよう つき ちきゅう いっちょくせん まんげつ しんげつ いんりょく もっと つよ おましま 太陽と月と地球が一直線にならぶ満月と新月のころは、引力が最も強くなるので大潮、はんだい はんげつ つき たいよう いんりょく う け こしま 反対に半月のころ、月と太陽の引力が打ち消しあって小潮になるのです。

(監修 国司 真)





無断複製:転載:翻訳を禁ず Gakken X1100008